

からむしだけは、
なくすなよ。

からむしのこえ

2022. 9.19 月・祝
mon
10:20-14:00

10:00 開場
10:20-12:00 「からむしのこえ」上映
12:00-13:00 休憩
13:00- トーク
14:00 終了

※上映のみ・トークのみの参加も可能です

参加費 | 無料

※ウポポイへの入場料が必要です
申込不要・先着順(当日時間までに会場へお越しください。)

会場：民族共生象徴空間(ウポポイ)体験学習館
主催：公益財団法人アイヌ民族文化財団
協力：昭和村総務課からむし振興室
【定員：30名を予定】

映画『からむしのこえ』
上映会&トーク

〔登壇者〕 監督/映像人類学者

分藤 大翼

からむし織体験生 O.G

山内 えり子



新型コロナウイルス感染症の流行状況によっては、中止となる場合がございます。中止の場合はウポポイ公式ウェブサイトにて告知いたしますので、ご確認の上ご来場くださいますようお願い申し上げます。



ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

舞台は福島県奥会津昭和村。



畑を耕し、
草を育み、
糸を績んで、
織りあげる。

「からむしだけはなくすなよ」。福島県・昭和村。
時代の変化に翻弄されながらも、守り継がれてきた
布づくりの「いま」を伝えるドキュメンタリー映画
『からむしのこえ』。監督である分藤大翼さんを
お迎えし、映画製作にまつわるお話を伺うとともに、
昭和村に暮らしながらからむし織を学べる滞在型の

後継者育成制度「織姫制度※」の12期生として昭和村
に移住し、現在からむしの育成から織りまでを行う
山内えりりさんをお迎えし、からむしや織姫制度、
昭和村の魅力について伺います。
また、山内さんのものづくりの原点である津軽の
手しごと「こぎん刺し」。からむし織との関係や、
山内さんのものづくりのこれからについて伺いながら
2つの文化をつなぐものづくりの原動力と受け継ぐ
力にふれていきます。

※平成13年から男性も募集に加わり「からむし織体験（織姫・彦星）
制度」に名称変更。令和4年度で第29期目を迎えます。



分藤大翼



Daisuke Bundo

1972年大阪府生まれ。京都大学大学院アジア・
アフリカ地域研究研究科博士課程修了。現在、
信州大学全学教育機構准教授。1996年より
アフリカの熱帯雨林に暮らすBaka（バカ）という
狩猟採集民の調査研究と記録映画の制作を
行っている。著作に『森と人の共存世界』（京都
大学学術出版会）。『からむしのこえ』は国内で
制作した最初の作品。

『からむしのこえ』
【公式サイト <https://karamushinokoe.info/>】

山内えりり



Eri Yamauchi

青森県弘前市出身。織姫12期生。
こぎん刺しのルーツにからむしがあることを知り、2005年からむし
織体験生として昭和村に移住。
現在は「monderico（もんどりこ）」
というブランド名で、自ら栽培し
手織りしたからむし布に、津軽ゆかり
のこぎん刺しを施してものづくりを
行う。

映画『からむしのこえ』 上映会 & トーク

2022.9.19^{月・祝} Mon 10:20-14:00

【会場】 民族共生象徴空間（ウポポイ）体験学習館
<https://ainu-upopoy.jp/>

【お問合せ】 公益財団法人アイヌ民族文化財団 文化事業課

【TEL】 0144-82-3914（9:00~17:00）mail: submit@ainu-upopoy.jp

『からむし織』 展示コーナー

からむし織の帯や素材、山内えりりさんの
作品を会場にてご覧いただけます。

